

## 長寿をお祝い 敬老会



9月21日(日)、ご利用者の皆様の長寿と健康をお祝いする「敬老会」を今年も開催いたしました。

国の統計によると、今年は全国で高齢者(65歳以上)の人口がおよそ3300万人となり、そのうち75歳以上の「後期高齢者」の数が1590万人にまで達したそうです。これは日本人の8人に1人にあたるということで、高齢化がますます進んでいると感じると同時に、我々のような高齢者介護に携わる職種の重要性も年を追うごとに増しているように思われます。

今年、ラ・クラルテで節目のお年を迎えられた表彰対象の方(喜寿/77歳、傘寿/80歳、米寿/88歳、卒寿/90歳、白寿/99歳、百寿/100歳)は世相を反映してか、22名と去年よりも大幅に増えていました。表彰対象の方には、お祝いとして特製の色紙をプレゼントさせて頂きました。おめでとうございます!



# 歌声でお祝い

廣瀬理事長のあいさつの後、まずは職員有志から歌のプレゼントをさせていただきました。

歌ってくれたのは、施設のレク委員から選抜した選りすぐりの合唱メンバーたちです。

曲目は、ご利用者の皆さまにもなじみの深い「上を向いて歩こう」と「三百六十五歩のマーチ」の2曲を歌わせて頂きました。

往年の大ヒット曲ということで、会場の皆さまと一緒に大合唱となり、大変盛り上がりました！



# お琴の音色でお祝い

職員の合唱の後には、お琴の山田流名取・橋本淳子様はしもとじゅんこをお招きして、華麗な演奏を披露して頂きました。

「飛翔」「六段」といったお琴の定番曲だけでなく、「金太郎」や「さくら」といった、童謡・唱歌の弾き語りもして頂きました。山田流は本来「歌もの」を得意とする流派ということで、ここでも会場全員での大合唱で、大盛り上がりでした！



# お祭り神輿でワッショイー！



敬老会の翌週 9月28日(日)、菅田地域の神社で例大祭があり、お祭り神輿が当施設にもやってきました！

遠くから祭りのお囃子が聞こえてくると、ご利用者様の期待感が徐々に高まり、お神輿が姿を現すと、お囃子に合わせて手拍子でお神輿を迎えていました。

勇壮で威勢のいいお祭り神輿を見て、ご利用者の皆さまは元気を貰っていたようでした。

また、お神輿と一緒にめでたい獅子舞も登場し、皆さまは笑顔で頭を噛んでもらっていましたよ。

